

第1章 計画策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨 北陸新幹線の開業と地方創生戦略の二つを追い風として最大限に活かしながら、社会経済情勢が変化中、「とやま新時代」にふさわしい県づくりの取組みを具体的に提示するもの
- 2 計画の性格、特色 (1)県民と県が将来像を共有する計画 (2)県民の視点に立った成果重視の計画 (3)富山県の強みを最大限発揮する計画
- 3 計画の構成と目標年次 総論、基本計画、長期構想で構成、2026(平成38)年度を目標年次とする。

第2章 時代の潮流と富山県における状況変化

- 1 時代潮流
 - (1) 経済・社会のグローバル化の進展
 - (2) 少子高齢化・人口減少時代の到来
 - (3) 安全・安心な社会の構築等に向けて
- 2 富山県における状況変化
 - (1) 北陸新幹線開業と陸・海・空の交通基盤の整備・活用
 - (2) 県内産業の新たな動き
 - (3) 地域の活力強化への動き
- 3 県民意識とニーズ
 - (1) 県民意識調査
 - (2) 有識者アンケート
 - (3) 若者アンケート

第3章 富山県の現状と課題

- I 基本政策分野
 - <活力とやま>
 - 1 産業・雇用
 - 2 農林水産業
 - 3 交通・物流基盤
 - 4 観光・まちづくり
 - <未来とやま>
 - 5 結婚・出産・子育て
 - 6 教育
 - 7 文化・スポーツ、県民活動
 - 8 魅力ある地域づくり
 - <安心とやま>
 - 9 医療・健康
 - 10 地域福祉
 - 11 環境・エネルギー
 - 12 安全・安心な暮らし
- II 重要政策分野
 - <人づくり>
 - 1 子どもの健全育成
 - 2 若者の成長と自立、社会参加
 - 3 女性の活躍
 - 4 働き盛りの能力発揮
 - 5 高齢者の生きがいと社会貢献

第5章 県政運営の基本姿勢

- 1 オープンでわかりやすい県政
- 2 県民の自立と幸せを重視する県政
- 3 スピード重視の県政
- 4 現場重視で効率的な県政
- 5 市町村、地域との連携と支援、県土の均衡ある発展
- 6 「とやまから日本を変える」改革と創造

第6章 計画の実効性の確保と推進

- 1 計画の実効性の確保
 - (1) マネジメントシステム活用による実効性確保
 - (2) 計画の弾力的な推進、見直し
- 2 計画の推進
 - (1) 県民の参画と協働
 - (2) 市町村との連携等
 - (3) 県境を越えた広域的連携

第4章 富山県の目指すべき将来像

- 1 県づくりの視点

今後10年を見据え、富山県が一層の発展を遂げるために重要となる視点を提示

 - 新たな価値創出
 - グローバル新時代
 - ふるさと
 - 人づくり
- 2 目指すべき将来像と計画の基本理念(目標)

[将来像]

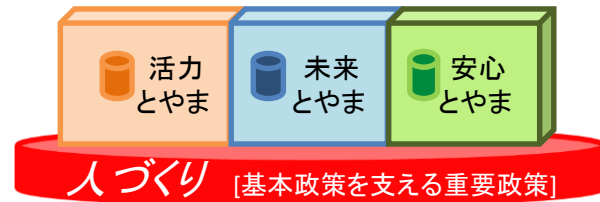
 - 活力** 勤勉で進取の気性に富む人材、恵まれた自然、歴史・文化、交通・情報通信基盤、産業集積などを活かし、創意工夫、意欲ある取組みが展開されている「活力」あふれる県
 - 未来** 明日を担う人材が健やかに育まれ、文化・スポーツの振興など多彩な県民活動、ふるさとの魅力を活かした地域づくりが進められている「未来」への希望に満ちた県
 - 安心** 豊かな自然や生活環境を活かし、住み慣れた地域の中で、健康で快適に、安全で「安心」して暮らせる県

[基本理念(目標)] **検討中**

(現行:みんなで創ろう!人が輝く高志の国
—活力、未来、安心のふるさと—)

- 3 目指すべき将来像の実現に向けた政策
 - (1) 政策体系

12の展開目標の下に「活力」、「未来」、「安心」の3つを柱とする基本政策(85政策)+重要政策「人づくり」(15政策):計100の政策と政策目標を設定



- (2) 重点戦略

各政策体系を横断的、有機的に捉えた取組みを重点的かつ戦略的に展開

4 2020年代半ばに期待される富山県の姿

第1章 重点戦略

- 大ゴールデン回廊の創出を視野に入れた拠点性の向上
- 富山の魅力、存在感をアピールするグローバル展開の推進
- 本格的な人口減少社会に立ち向かう人と地域の活性化
- 災害に強く、環境にやさしい未来調和型の県づくり
- 県民が健康・元気でいきいきと暮らせる社会の構築

資料2
で説明

第2章 基本政策

第1節 政策の体系

第2節 活力とやま

- 1 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保 (現行計画)
- 2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興
- 3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化
- 4 観光振興と魅力あるまちづくり 計30政策 ← (21政策)

第3節 未来とやま

- 1 結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり—県民希望出生率1.9へ—
- 2 真の人間力を育む学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上
- 3 文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進
- 4 ふるさとの魅力を活かした地域づくり 計28政策 ← (19政策)

第4節 安心とやま

- 1 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一
- 2 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進
- 3 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり
- 4 災害に強く、「日本一安全・安心な県づくり」 計27政策 ← (20政策)

資料1
で説明

第3章 重要政策「人づくり」

- I 政策体系
 - II ライフステージに着目した人づくり政策
 - (1) 富山県や日本を担う子どもの育成
 - (2) 若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進
 - (3) 女性の活躍とチャレンジへの支援
 - (4) すべての人が活躍できる環境づくり
 - (5) エイジレス社会実現と「かがやき現役率」の向上
- 計15政策
合計100政策 ← (60政策)

第4章 地域別の特性と取組み

- I 各地域の概要
- II 地域別の方向(「地域の特性と課題」「取組みの方向」等)
 - 1 新川地域
 - 2 富山地域
 - 3 高岡・射水地域
 - 4 砺波地域

第3編 長期構想

資料3で説明

※長期構想とは、上記の10年の計画期間よりもさらに長期的な展望に立ち、20~30年後の将来へ希望を持てるようなビジョンを県民に提示するもの